

## 高等部の進路学習

前回は「たのしむ」について掲載しました。今回は「くらす」についてスポットを当てていきたいと思  
います。

卒業後の生活拠点として「自宅」を選択する方が多いと思われませんが、自宅以外にも選択肢がありま  
す。例えば、「一人暮らし」や「グループホーム」、「入所施設」等です。今回はその中で「グループホー  
ム」に関する情報を提供します。

障害者グループホームとは…障害者の支援をする障害者福祉サービス「共同生活援助」のことです。

食事や掃除、入浴など日常生活を送るうえで必要なことのサポートを受けながら、地域の中にある共同  
生活住宅で暮らし、自立を目指します。

障害者グループホームは主に 3 種類

### 【介護サービス包括型】

- ・夜間や休日に介護を必要とする方向け。サービス内容は食事、入浴、排せつなどに伴う介護。

### 【日中活動サービス支援型】

- ・短期入所施設を併設、もしくは 24 時間支援体制で、日中の活動もサポート。介護のほか、日常生活の支援も受けられ、相談にも乗ってもらえる。重度の身体障害者も利用できる可能性がある。

### 【外部サービス利用型】

- ・サービス内容は夜間や休日の相談対応や家事など日常生活上の支援。入浴等の介護は事業所が委託している介護事業者から受けられる。利用者は障害の程度が軽い人が多い。



グループホームの基本料金は障害年金の支給額と同等の6～8万円前後に設定されている場合が多いで  
す。自治体によっては1万円程度の補助が出ます。諸々の諸経費を鑑みるとグループホームでの生活に  
は月10万円程度が必要と言われています。通所先や通勤先との兼ね合いや、環境面、その他の条件面等  
で本人にとってよりよいグループホーム選びが重要となります。

## <新規事業所情報>

事業所名：生活介護事業所 るりあん

運営会社：アレミティ

住所：静岡市葵区田町3丁目14-1

営業時間：8:30～17:00

サービス内容：五感を刺激する多彩なアプローチを通じて、一人ひとりの能力やニーズに応じたプログラ  
ムの提供、楽しみながら参加できる環境を整えることで、日常生活の中での自立した生活  
を目指してまいります。食事や入浴、移動などの基本的な生活動作をサポートするだけで  
なく、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚を活用したアクティビティを通じて、心身の機能維  
持・向上、コミュニケーションや社会参加の機会を提供することで、心の健康もおろそか  
にせず、生活全体の質の向上を目指します。

※ 送迎、入浴サービスあり。運営会社の連携で就労継続支援B型へのステップアップも可。

